

平成19年度

北海道リハビリテーション支援センター
地域リハビリテーション
広域支援センター代表者会議

今回の代表者会議の目標

「自分たちの活動がどの段階にあるのか確認できる」

「今後何をしていけばよいのかがわかる」

会議次第

- 1 . 3 地域の活動状況報告から
- 2 . 研修会から
- 3 . 事前アンケート結果から

3 地域の活動状況報告

- 1) 十勝地域：補助金終了圏域
- 2) 後志地域：地域ネットワーク
- 3) 石狩地域：地域ネットワーク

「まちづくり」 のマニュアル

我が街

急性期

市立
病院

救命救急
センター

民間
救急病院

回復期

市立病院

民間リハビリ
病院

維持期

老健

在宅
サービス

療養型
病床群

老人
ホーム

- 1、仲間で共通理念をつくる
- 2、街の資源をさぐる
- 3、資源を分析
- 4、問題点、必要なことをさぐる
- 5、戦略を練る。優先順位を決定
- 6、多彩な領域に“組合”を作り、ニーズを出し合い、問題解決
- 7、領域同士、組合同士の融合
- 8、できれば資源を開発

事前アンケート調査結果より 活動 連携

医療職及び行政（とりわけ保健所）
との連携

事前アンケート調査結果より 運営

補助金終了後の事業の継続
今後の活動の中心は

事前アンケート調査結果より 運営

圏域に根ざした運営要綱の作成は
介護保険・障害者福祉等への活動拡大は
医師の理解や参加・協力は

事前アンケート調査結果より 運営

北海道、保健所等の支援の希望

その希望する支援は

行政及び保健所に期待したい役割